

【様式 2】

平成 13 年度 授業実践結果

学校名：岐阜県立岐阜総合学園高等学校

授業者等	授業日	平成 14 年 1 月 25 日	学 年	2・3 年次
	授業者	青木 健太郎	教 科	地理歴史科（日本史 B）
	校 種	小・中・高・特	単 元	室町文化
	ねらい	室町時代前半の文化である北山文化について，画像資料を活用したプレゼンテーション形式の授業展開を通して，名称にとどまらず視覚に訴えた文化財学習の機会とする。		
授業の流れ	<p>プリント配布 マルチボードを使用する。 プレゼンテーション（PowerPoint）によるスライドの提示</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 時期と特色</li> <li>2. 宗教      臨済宗の発達</li> <li>3. 文芸</li> <li>4. 絵画</li> <li>5. 芸能      能楽の大成 狂言の成立・・・和泉流のホームページにある動画資料の活用</li> <li>6. 建築      <a href="http://www.wnn.or.jp/wnn-history/edo/jiyu/kyogen/">http://www.wnn.or.jp/wnn-history/edo/jiyu/kyogen/</a> 鹿苑寺金閣・・・ホームページにリンクし，金閣のライブ中継の画像を活用 <a href="http://www.shokoku-ji.or.jp/kinkakuji/index.html">http://www.shokoku-ji.or.jp/kinkakuji/index.html</a></li> </ol> <p>重要語句は赤字で提示し，プリントの（ ）に記入する。</p>			
考察	<p>生徒個々の机上にある資料集の挿図を見るのではなく，鮮明な画像資料を全員に提示し解説することによって，視覚効果が期待できる。また，その場でホームページにリンクすることができるため，実際に「狂言」の演じられている様子を動画と音声で提示したり 教室にいながら金閣寺境内を(疑似)散策することができ，伝統文化への興味・関心を喚起する絶好の機会となった。</p>			

IT 活用が分かるように記述願います。